

前提知識～ユニットとは～



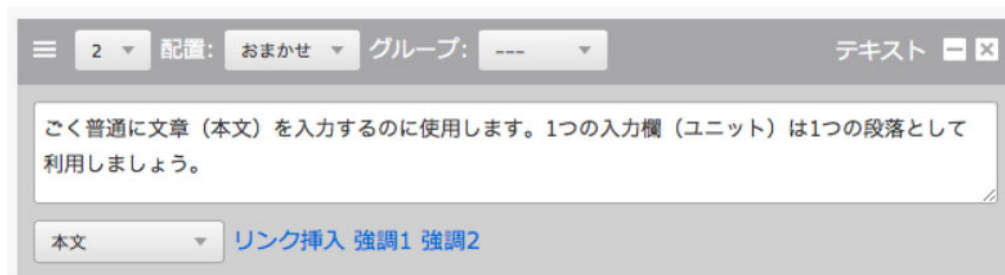
a-blog cms の特徴として、ユニット毎の情報登録があります。

ユニットとは、主にHTMLのブロック要素単位で入力欄を用意して、テキストを登録したり画像を登録したりするためのものです。

ユニットには、基本的なエントリーを作るのに必要なテキストのユニット、画像のユニットをはじめ、地図やファイル、YouTube、画像URLを指定するユニットがあります。

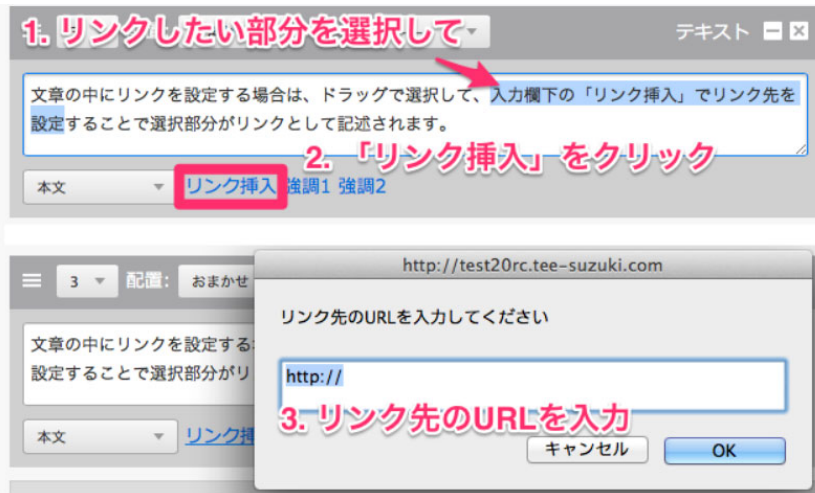
これらを駆使することで、正しい文書構造を保ったまま、複雑なレイアウトのエントリーも作成できます。

文章を入力する



最も基本的な文章＝本文を入力する場合には、テキストユニットの「本文」を使用します。1つのフォームは1つの段落として登録されます。複数の段落で構成される文章の場合は、複数のテキストユニットを使用しましょう。

文章にリンクを設定する



テキストユニットで入力している文章にリンクを設定する場合には「リンク挿入」を使用します。入力された文章を選択し「リンク挿入」をクリックすることで、リンク先を登録するウィンドウが表示されます。リンク先を設定すると、選択された文章にリンクが追加されます。

見出しを入力する



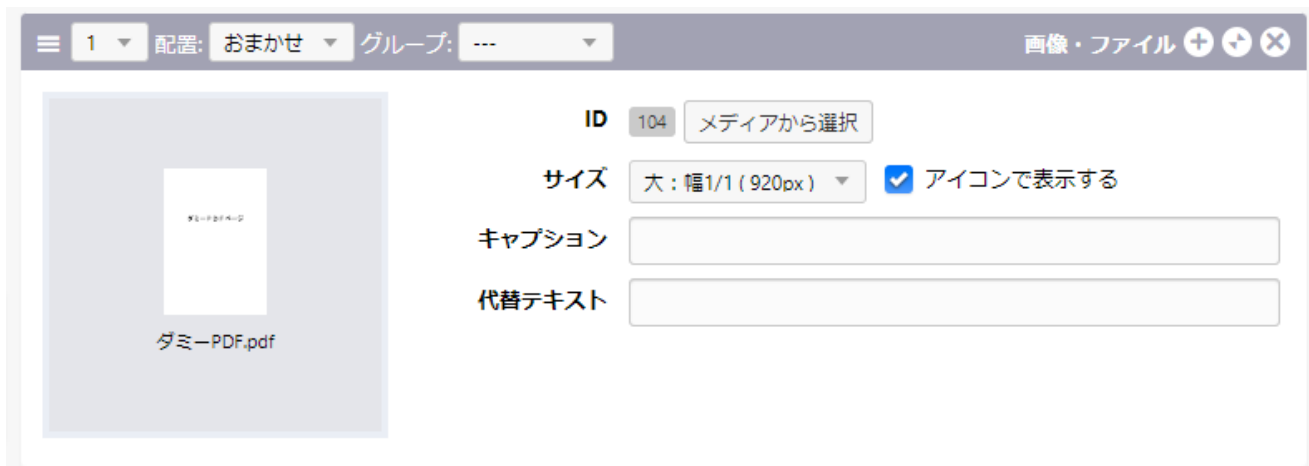
文章の見出しを入力する場合には、テキストユニットの「見出し」を使用します。文章の先頭に内容の要約としての見出しをつけることで、長い文章も読みやすくなります。

画像を挿入する



写真、画像の入力には専用のユニット「画像・ファイル」を使用します。すでにアップ済みの画像は「メディアから選択」新しく画像をアップする場合は、「アップロード」ボタンをクリックするか、アップロードエリアに画像をドラッグアンドドロップします。その後「アップロードして挿入」ボタンで画像がアップされます。

ファイルを添付する



PDF、Office系ファイルなどの添付にも「画像・ファイル」ユニットを使用します。PDFの場合のみ画像として表示するか、アイコンとして表示するかを選択できます。「アイコンで表示する」にチェックを入れるとPDFアイコンが表示され、クリックするとPDFを閲覧する形になります。

添付済みのファイルを更新する



添付済みのファイルを更新する場合は、プレビューエリアにマウスをのせ、「編集」をクリックします。



「ファイルを選択」から新しいファイルをアップし、青色の「上書き保存」をクリックします。

表を作成する

テーブルユニット(表を表示したいとき)

a-blog cmsでは、ExcelやGoogleスプレッドシートのように表組の中にデータを入力するテーブルユニットがあります。



各アイコンの説明



1	ソースとシートの切り替え	入力画面の表示内容をHTMLに切り替えます
2	セルの結合	縦方向・横方向にセルを結合します。複数のセルを選択して使用します。
3	セルの分割	結合済みのセルを分割します。
4	元に戻す	入力画面上で行った動作を取り消し、1つ前の状態に戻します。
5	td化	選択したセルをtd(TableData)に指定します。
6	th化	選択したセルをth(TableHeader)に指定します。
7	左寄せ	セル内のデータを左寄せにします。
8	中央寄せ	セル内のデータを中央寄せにします。
9	右寄せ	セル内のデータを右寄せにします。
10	セル内データの表示修正	プルダウンメニューで「折り返し無し」「太字」「上寄せ」「縦方向中央寄せ」「下寄せ」を選択してセル内データの表示を修正します。1つのセルに対しては選択肢の1つしか反映されません。
11	テーブル内データの表示修正	デフォルトではプルダウンメニューで「スクロールするテーブル」が選択できるようになっています。1つのテーブルに対しては選択肢の1つしか反映されません。

Wordのように入力する(色文字・太字・中央寄せ・右寄せなど)

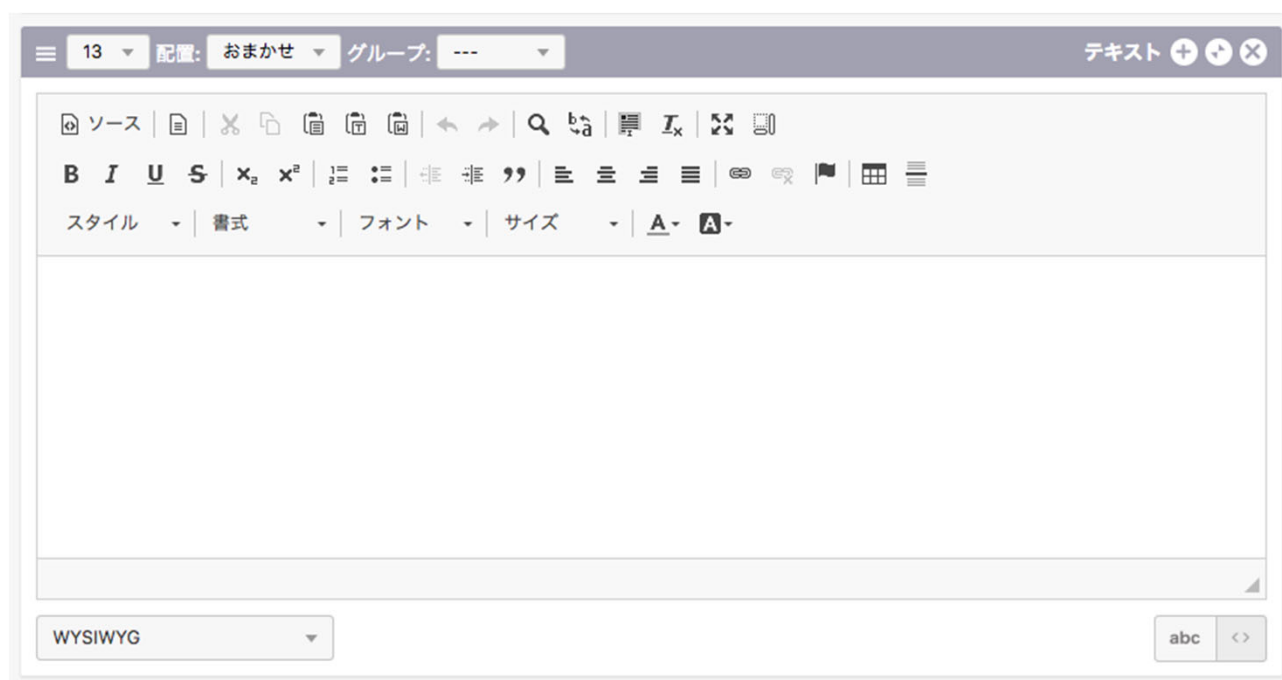
- ・ WYSIWYG（ウィジウィグ）とは

WYSIWYGとは、「What You See Is What You Get」の略で、「ウィジウィグ」と読みます。入力画面上で表示されている通りに表示することができます。

- ・ WYSIWYGユニットの利用方法

まず、テキストユニットの「WYSIWYG」を選択します。選択した時点で、入力部分がWYSIWYGユニット専用のツール等を備えた画面に切り替わります。下記のように

Wordとほぼ同じような形でテキストを入力することができます。

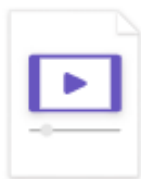


参考サイト

<https://www.a-blogcms.jp/manual/usermanual/unitVariation/entry-1946.html>

動画を挿入する

「画像・ファイル」ユニットから動画のアップが可能です。
ただしアイコン表示のみに対応しています。



ページ上で動画を再生させたい場合は、
Youtubeに動画をアップロードし、動画ユニットを使用します。

「Video ID」にYoutube動画のIDを入力します。
IDはYoutube動画の共有ボタンをクリックし表示される、
URLの後半部分を入力します。

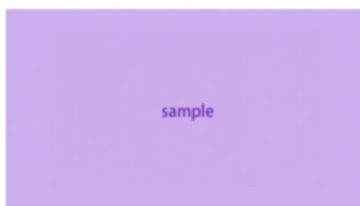


ユニットのレイアウト機能

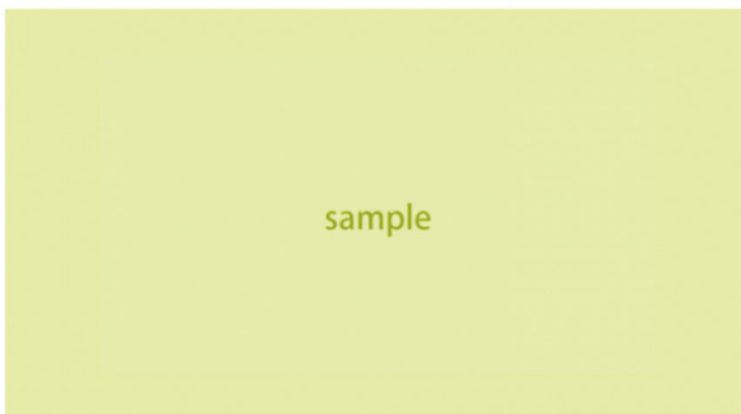
ユニットグループのサンプルを追加しました



ここにはユニットグループのサンプル（テキスト1）を表示しています。ここにはユニットグループのサンプル（テキスト1）を表示しています。ここにはユニットグループのサンプル（テキスト1）を表示しています。ここにはユニットグループのサンプル（テキスト1）を表示しています。



ここにはユニットグループのサンプル（テキスト2）を表示しています。ここにはユニットグループのサンプル（テキスト2）を表示しています。ここにはユニットグループのサンプル（テキスト2）を表示しています。ここにはユニットグループのサンプル（テキスト2）を表示しています。



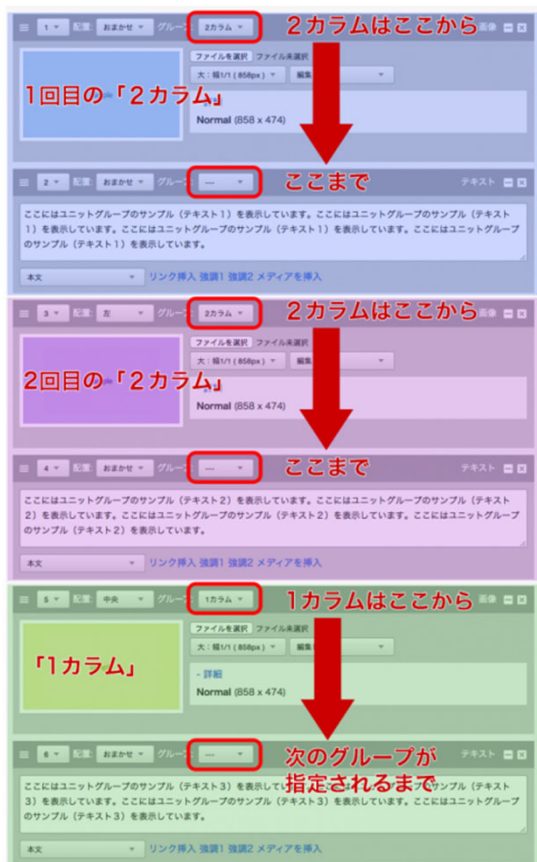
ここにはユニットグループのサンプル（テキスト3）を表示しています。ここにはユニットグループのサンプル（テキスト3）を表示しています。ここにはユニットグループのサンプル（テキスト3）を表示しています。ここにはユニットグループのサンプル（テキスト3）を表示しています。

レイアウトの変更には、各ユニットで用意されている「配置」の設定を変更しておこないます。



ユニットのレイアウト機能

ユニットグループのサンプルを追加しました



1回目の「2カラム」

sample

ここにはユニットグループのサンプル (テキスト1) を表示しています。ここにはユニットグループのサンプル (テキスト1) を表示しています。ここにはユニットグループのサンプル (テキスト1) を表示しています。ここにはユニットグループのサンプル (テキスト1) を表示しています。

2回目の「2カラム」

sample

ここにはユニットグループのサンプル (テキスト2) を表示しています。ここにはユニットグループのサンプル (テキスト2) を表示しています。ここにはユニットグループのサンプル (テキスト2) を表示しています。ここにはユニットグループのサンプル (テキスト2) を表示しています。

「1カラム」

sample

ここにはユニットグループのサンプル (テキスト3) を表示しています。ここにはユニットグループのサンプル (テキスト3) を表示しています。ここにはユニットグループのサンプル (テキスト3) を表示しています。ここにはユニットグループのサンプル (テキスト3) を表示しています。

1つ目のユニットで「2カラム」を開始、2つ目のユニットには指定がないため「2カラム」が継続されます。(青色で着色した部分です)

3つ目のユニットでは2回目の「2カラム」が指定され、2つ目のグループが始まります。

4つ目のユニットには指定がないため「2カラム」が継続されます。(紫色で着色した部分です)

5つ目のユニットで「1カラム」を開始しています。3つ目のグループが始まります。6つ目のユニットには指定がないため「1カラム」が継続されます。(緑色で着色した部分です)

このように、複数のユニットをまとめる(ユニットグループ化する)ことで、段組みなどのレイアウトや、複数のユニットにまたがる枠線の表示が実現できます。